

スポレク祭で 大ハッスル!

十月八日に開催された「しんとウスポレク祭ミレニアム二〇〇〇」。タイトルどおり二十世紀最後のスポレク祭にふさわしいハッスルプレーが随所に見られました。子どもからお年寄りまでさまざまな種目に参加してスポーツを楽しんでいました。(写真は新種目「風船爆弾リレー」から)



広報

2000年**11**月号(No.357)

しんとウ

主 な 内 容

- 一倉村長初登庁…2～3ページ
- スポレク祭2000…4～5ページ
- 国際交流……………6～7ページ
- 下水道工事……………8ページ
- 介護保健……………9ページ
- ニュース・情報…10～16ページ

一倉村政がスタート

10月25日村議会議員や職員に迎えられて初登庁

第3期一倉村政がスタート——さきの村長選挙において、無投票で再選された一倉村長の初登庁式が、10月25日、庁舎前の駐車場で行われました。初登庁式には、村議会議員、農業委員、職員、その他村役員等が出迎え、代表して青山助役から歓迎のことばが述べられるとともに、一倉村長も「村民ひとりひとりが生涯を通じてそれぞれの役割を持ち、その役割をいきいきと果たすことができる心豊かな村をみなさんとともに築きたい」と3期目を迎えるにあたっての抱負を披露しました（下写真：村長章を胸につける一倉村長）。



住んでよかったと思われる村づくりに取り組む

このたび三期目の村政を執行させていただくことになりました。私が一期目に行ってきたことは、健康で豊かに暮らせる長寿社会の拠点づくりと、二十一世紀を見据えた村政の執行でした。それに基づき、「ふれあい館」の建設、「第四次榛東村総合計画」の策定などを行っていました。

二期目では「第四次榛東村総合計画」に基づき、中学校体育館建設等の教育環境整備や福祉対策の充実などに取り組んできました。

三期目は、長期的視点に立つて村政を執行し、住みよい村づくりを行っていくために

一、厳しい経済社会の中で長期的展望を失うことなく、村の進むべき道をしっかりと見越して村政に取り組めます。幸せな村民生活の実現と美しい郷土を子孫に残すという大きな目標に向け、五十年、百年先を見つめながら一歩一歩着実に歩んでいきます。

抱負を語る

第3期

榛東村長 一倉 登

二、広域的観点に立つて村政を執行します。現在の行政には、経済問題や環境問題のように広域的視点でとらえていかなければならない問題が多くあります。幹線交通網の連絡や廃棄物対策などは、本村の努力のみでは十分に目標を達成できません。隣接市町村との連携による広域的な行政運営を行い、共存共栄を図ることで村民の要望にこたえます。

三、身近なところから考えるという発想を大切にしていきます。教育問題、福祉の問題、ごみ問題にしても家庭や地域社会のなかで私たちの身の回りのことから考える

ことが大切であり、そもそも社会をつくっているのは私たち自身であります。私たちが社会に対し何をなすべきか、何ができるかをみなさんとともに考えていきます。

四、日本の平和に貢献できる村づくりを進めます。相馬原演習場は、国策により地域住民の犠牲の上に明治の末期に開設され、やがて一世紀がたとうとしています。この間、地域住民は、日本の平和と繁栄のために、また基地所在地の村という認識のもと共存共栄の立場で臨んできました。十二師団の旅団化については反対という立場に変わりはありません。しかし、国



歓迎の言葉を述べる青山助役▶

略歴 昭和3年6月23日、広馬場に生まれる。昭和21年、勢多農林高校を卒業し、農林省食糧事務所に勤務。昭和40年から榛東農協（当時広馬場農協）に勤務。同農協にて金融課長、広馬場事業所長、管理課長を歴任。平成元年6月、榛東村収入役に就任。以来、3年3カ月にわたり均衡のとれた財政運営に努める。平成4年10月、第7代目の榛東村長に就任。住所は広馬場2671番地2、13区。家族は母親とミネ子夫人の3人暮らし。72歳。

の国防に対する強い意志と改編後は国防だけでなく、大規模災害や山林火災など非常事態に迅速かつ効果的に対応し、国民の生命、財産の安全確保に直接関わるという公益性の高さを考え村の果たすべき役割の重要性を認識し、日本の平和と繁栄のために国の施策に従うのもやむを得ないと判断しました。今後は、国や県に地域に対する必要な施策を約束どおり完全に実施させ、村民生活の安定を図ります。

以上の四項目を柱に村政を推進してまいります。

私の村政の最終目標は、村民ひとりひとりが生涯を通じてそれぞれの役割を持ち、その役割を生きて果たすことができる心豊かな村を作りあげることです。一万三千七百余の村民みなさんに榛東村に住んでよかった、これからも榛東村に住み続けたいと思われる住みよい郷土づくりにみなさんとともに取り組んでいきます。

一期目、二期目にも増して村政に対するみなさんのご理解とご協力をお願いします。

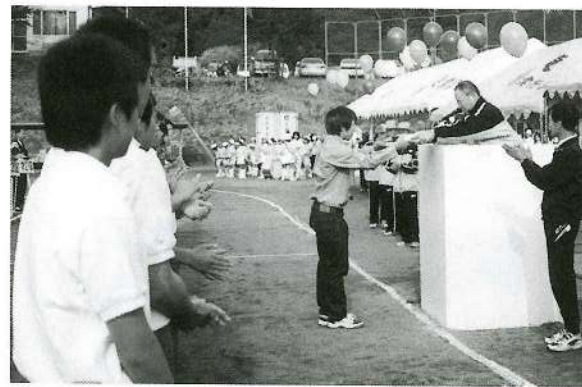


村民体育祭 しんとう スポ・レク祭 ミレニアム 2000

平成12年度の村民体育祭「しんとうスポ・レク祭ミレニアム2000」が10月8日に総合グランドで行われました。より多くの村民のみなさんに参加していただこうと、競技メニューもゲーム的要素を多く取り入れて実施されたスポ・レク祭。各区の支部長さんや区長さんなどの協力により、今年も大勢のみなさんがスポーツに親しんでいました。南小学校吹奏楽部のマーチングドリルですばらしい演奏を聴いた後、各競技にのぞんだ選手たち。その選手たちが、区対抗及び大字対抗種目を競いあった結果、優勝旗を手にしたのは16区で、以下、準優勝14区、3位15区、4位13区、5位20区、6位17区という結果になりました。

受賞おめでとうございます

スポ・レク祭の会場では、下の表に示した各種競技の優秀者の表彰が行われました。過去2年は昼休みに行われていましたが、より多くの村民の前で表彰するために、今年は開会式中に行われました。



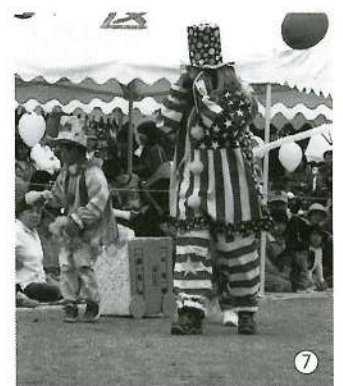
表：体育協会競技優秀者表彰

(敬称略)

氏名・団体名	区	成績	等
榛中男子バレー部	—	県春季大会／優勝、県総合体育大会／準優勝 関東大会／準優勝	
榛中男子体操部	—	県春季大会／準優勝、県総合体育大会／優勝	
榛中女子新体操部	—	県春季大会／準優勝、県総合体育大会／準優勝	
松岡千裕・新井梨沙組	—	県秋季大会優勝、県総合体育大会優勝 (ソフトテニス)	
体協ソフトテニス部	—	県壮年支部対抗四万大会優勝	
体協ゲートボール協会	—	都市対抗村の部準優勝、県民スポーツ祭 村の部準優勝	
星 野 竜 哉	3	県総合体育大会個人総合3位 (体操)	
安 藤 啓 一 郎	6	県総合体育大会優勝、全国中学水泳大会7位	
宮 澤 俊	21	県高校総体関東2位、全国5位 (新体操)	
星 野 強	9	2000年とやま国体出場 (新体操)	
新 井 雅 大	9	同上 (体操)	
小 山 雅 寿	9	全国高校総体7位 (新体操)	



⑬自由参加種目しんとう筋肉番付は「なわとび」⑭10人11脚「ふぞろいの大根足」⑮目玉種目のリレー。今年は男女混合で行われました⑯筋肉番付「なわとび」中学生の部では激しい優勝争いが繰り広げられました⑰障害物競走。さまざまな障害をクリアしてゴールを目指しました⑱大玉はこび競争。あまりに大きな玉に四苦八苦⑲「最終レース」一発逆転「榛東賞」レース (ムカデ競争) 慰労会用の賞品目指して激走



①ちびっ子ランナース。幼稚園児が一生懸命走りました②「スペシャル・ビンゴ」では1等賞の方にお米を贈呈③南小吹奏楽部によるマーチングドリル④玉入れゲーム⑤保育園児によるちびっ子ダンサーズ⑥懐かしヒーロー「マジンガーZ」仮装行列で登場⑦仮装行列「でこぼこピエロ」⑧縄文人が会場に現れました⑨仮装行列「DOT Eかぼちゃ」⑩⑪体育指導員発案の「しんとうオラほ体操」⑫グラウンドの一角では「体力測定」を開催

国際交流 2000

ホストファミリー体験記Part 2



十年間の交流を振り返り

スクラントン夫妻が過ごした川端眞一さん宅(11区)
(文 川端利子さん)



ウッドデッキでよく会話をしました。

十年前、初めてゲストを迎えたとき、我が家は3人の子どもの学資等で一番お金のかかる時期でした。さまざまな場所を案内してやりたいが、やりすぎるとこちらの負担が大きくなってしまう。そこで、ちょっとよそゆきのありのままの我が家を体験していただくことにしました。役場が計画してくれた日光への旅行と前橋の花火をビッグイベントとし、他の日は子どもの友人たちが出入りし、にぎやかに過ごすうちにたちまちお別れになりました。

その後、受け入れたゲストは高齢であつたり、手術をして間もない方々であつたので、我が家を休息の場とし、お互いが負担に思ふほどの費用はかけない



ウエルカムパーティーで村長といっしょに(向かって一番右がエレンさん、中央がマーヴィンさん)

ということを基準にしました。また、ある時は若いゲストが京都へいくことを希望し、それをかなえるのに東奔西走し、実現できたのも楽しく忘れがたい思い出となっています。

十年目の今年は、ゲストと関係のあつた村の方々と交流の場を、庭でのティーパーティーという形で持ちました。ゲストを囲んで楽しいひとときを過ごすことができました。

我が家の方針は、お金はかけないが真心を込めてゲストと付き合ひ、惜しみなく知恵と体力をつぎ込むことです。各方面の方々の応援により、十年間ホストファミリーを無理なく楽しんできてくれたことに大変感謝しています。

ホームステイとホストファミリー

スクラントン夫妻が過ごした中島修さん宅
(文 中島由美子さん)

国際交流事業が始まったときから交流を持っていたスクラントン夫妻が米国ジョエネシオ市からの親善大使に選ばれたと聞き、川端家と半分ずつで受け入れることにしました。

マージンさんとの付き合いももう十年になります。年を重ね、病気をしたため、前回の来村したときに「これが最後」と言われていました。それにも関わらず今回も元気な姿を見せてくれました。国際交流事業に対する熱意が感じとれます。

今年の夏は大変暑く、お体にはこたえたと思います。それにもかかわらず、東京デイズニールランドへ同行してくれたその人間性には脱帽しました。また来村し、再び会える日が来ることを願っています。



庭で歓迎パーティーを開きました。

今回は、若いゲストが多く、ホストファミリーに生活のの違い、習慣の違いなどによる苦労が多かったと聞いています。十年目を迎えたこの事業。新たな方向性を探る時期に來たのではないかと思います。



夫妻からのプレゼントの使い方を教わっている様子



スクラントン夫妻の友人とも交流を深めました。

ホストファミリー体験報告

マシューアーケルくんが過ごした藤原さん宅(20区)
(文 藤原博之さん)



上手にできましたこけしの絵付け

マシューは、サッカーとスケボの得意な運動好きの少年です。日本文化にとっても興味を持っていて、食事の時は苦戦しながらも箸を使い、料理は必ず食べてくれました。中でも焼き魚を気に入ったようでした。卯三郎こけしでは、こけしの絵付けに挑戦し、相撲取りの絵柄が上手に出来上がり満足していました。

萩原さん宅と一緒にいった浅草では、お寺参り、線香に興味を持ち、線香については係の人に詳しく聞いていました。妹のヴァレリーと一緒にいった「たぐみの里」では、そば打ちとお餅づくりに挑戦。出来上がったそばは不評でしたが、しおりの出来には大変満足して



マシュー線香の煙を体にかける(向かって右から2番目)

最後の日の夜、電子辞書を片手にゲームやスポーツ、学校のことなどを話しました。米国の学校は夏休みが二カ月もあり、宿題もないそうです。うらやましいと思いました。マシューのいた十日間は、あつという間に過ぎてしまいました。会話などの心配は取り越した。苦労に終わりました。彼とは、これからも手紙やEメールなどで連絡を取り合っていくと思っています。



ゲームに熱中するコディ

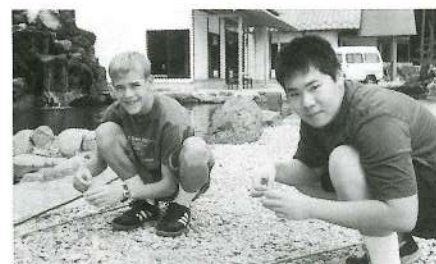
コディを受け入れて

コディボーレンスくんが過ごした阿久澤弘一さん宅(11区)
(文 阿久澤智恵子さん)

八月四日夜、ゲスト到着。書類の写真どおりの少年がバスから降りてきました。翌日、「疲れていない。よく眠れた。」とジェスチャーで伝えるコディとカイル(先月号参照)を連れて水沢観音にお参りに行きました。そこで「このホームステイが無事過ごせますように。」と拝んできました。

運動好きのコディはスポーツ少年団「樺東ヤングホープス」の野球の練習にもカイルと一緒に特別参加しました。選手のお母さんの差し入れのそうめんを箸で食べた味はどんなだったでしょうか。チームのみなさんありがとうございました。

また、ある日には家族とコディの五人で釣りに行きました。



ホストファミリーと魚釣りに挑戦するコディ

家族で久しぶりに外食し、思い出の食事となりました。みんなで一緒に釣りを楽しみ、帰って帰った魚は思い出とともに冷凍庫に保存されています。夜は、普段テレビばかり見ている夫も参加してのランプゲーム。日本語と英語が飛び交っていた不思議なひとときでした。

コディのお母さんからは、一日おきくらいにメールが届き、こちらからも毎晩メールを送られていたので、国際電話をかけずに済みました。

多くの思い出を残してコディは帰ってしまいました。来る前には受け入れに対しては家族の中で反対もありましたが、家族みんなで楽しい十日間を過ごせてよかったと思っています。

ホストファミリーを体験して

エミリーグリーンウッドさんが過ごした萩原順一さん宅(3区)
(文 萩原生幸さん)



浴衣を着て縁日に行きました。

八月四日、ゲストのエミリーと初のご対面。エミリーは大人っぽく落ち着いた感じで、十三歳には見えませんでした。一緒にいった浅草や日光で、エミリーは大好きなドラゴンの置物を買って満足そうでした。日光の華厳の滝では、虹も出ていて景色の美しさに驚いたようでした。エミリーが一番喜んだのは、東部動物公園での絶叫マシーンをはしごしたときです。デイズニールランドだけでは物足りなかつた様子で、満面の笑みで大はしやぎでした。

買い物に行ったときには、サングラスをかけてその不似合いさに大笑いしたり、化粧品を選んだり、プリクラを撮ったりしました。



エミリーを囲んで楽しく遊びました。

困ったこととはというエミリーが少食で好き嫌いがあつたことでした。ピザと甘い物、ケンタッキーがお気に入り、そばや寿司などの日本の食べ物あまり好みませんでした。また、縁日ですてきた金魚を米国へ持ち帰ると言い出したときは大変でしたが、仲良しのナタリー(先月号参照)と相談して結局金魚は置いていきました。伝えたいことを理解し合えず大変なこともありましたが、態度や表情で伝わることもよくあり、理解しあおうとする心が一番大切だと感じました。ホストファミリーとして国際交流に参加できてよかったと思っています。エミリーとまた会う日を楽しみにしています。

介護保険制度の仕組み

急速に高齢化が進む日本。介護を必要とする高齢者が増え、いまや介護はだれもが直面する問題です。その解決のため、高齢者の介護を社

会全体で支える仕組み、介護保険制度がスタートしています。ここでは、介護保険制度の概要をあらためて紹介します。

●加入・申請

Q 介護保険は、どんな人が対象になるのですか？

A 40歳以上の国民みなさんが加入し、保険料を納めます。加入者は、65歳以上（第1号被保険者）と、40～64歳（第2号被保険者）に分けられ、保険料の額や支払い方法が異なります。

Q 介護保険のサービスを受けるには、どうすればいいのですか？

A 介護保険のサービスを利用するには、まず、介護を受ける必要があるかどうかを判定する「要介護認定」の申請を役場に提出しなければなりません。

Q 要介護認定では、どんなことを問われるのですか？

A 調査員が自宅などを訪問し、視力や聴力、手足の運動能力、身体のまひ、どのような治療を受けているかなど、全国一律の基準により、85項目の調査を行います。

Q 介護の認定ランクは、一度決まるとそのままなのですか？

A 要介護認定は、6カ月ごとに見直されます。心身の状態が悪化したときなどは、その時点で申請すれば再認定してもらうことも可能です。

Q 要介護認定で介護サービスの対象外となった人にはどのような対策があるのですか？

A 介護保険からサービスを受けられない人は、村で実施する生活支援サービス（ミニデイサービス等）の利用ができます。

●ケアプラン

●費用・負担軽減

Q 介護サービスの利用料の自己負担はどのくらいですか？

A サービスの利用者は、原則としてかかった費用の1割を負担します（ただし、負担軽減のため一定額で頭打ち）。所得の低い方は、負担の上限を低くして負担が重くならないようにします。

Q 要介護認定を受けたら、次にどうすればいいのですか？

A 居宅介護支援事業者を選んで、自分の希望にあった介護サービス計画（ケアプラン）を作ってもらいます（無料）。どのようなサービスが必要か、介護支援専門員（ケアマネージャー）とよく相談してください。

Q 高齢者の保険料はどうなりますか？

A 65歳以上の方の保険料については、新しい制度や負担に慣れていただくため、国の財政支援によって9月まで納付が免除されていました。10月から納付が始まり、平成13年9月までの1年間は本来の保険料の半額を納めていただくことになっています。（額については左表のとおり）。

別表
平成12年10月から平成13年9月までの保険料月額

保険料段階（所得状況区分）	保険料の月額
○第1段階 ・本人が老齢福祉年金の受給者で、その属する世帯の世帯主及び全ての世帯員の村民税が非課税の場合 ・生活保護法の被保険者の場合	基準額×0.50 650円
○第2段階 ・世帯員全員の村民税が非課税の場合	基準額×0.75 975円
○第3段階 ・本人の村民税が非課税の場合	基準額 1,300円
○第4段階 ・本人の村民税が課税で合計所得金額が250万円未満の場合	基準額×1.25 1,625円
○第5段階 ・本人の村民税が課税で合計所得金額が250万円以上の場合	基準額×1.50 1,950円



介護保険について
お問い合わせは
保健福祉課
まで
(☎五五二二二二)
内線二六・二二〇

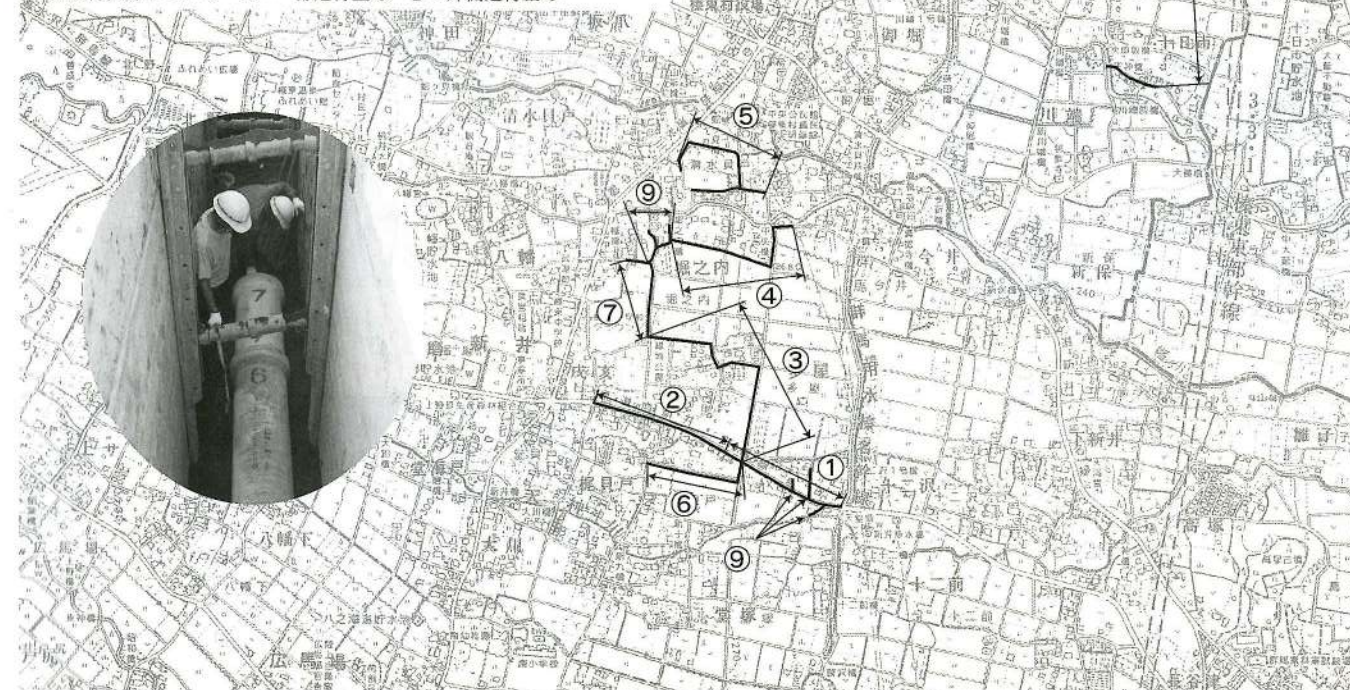
公共下水道及び農業集落排水 工事にご協力を！

現在、下記の表のとおり村内各地で公共下水道及び農業集落排水の管路工事が進められています。そのため、みなさんの通行に大変ご不便をかけております。早期完成に向けて努力いたしますので、ご協力をお願いします。なお、工事に関する問い合わせは、役場下水道課（☎54-2211内線209,210）までお願いします。



工 区 名	工事期間等	区分※	備考
① 県道南新井前橋線（その1）	H12.8.11～H13.1.10	B	下水
② 県道南新井前橋線（その1）	H12.8.11～H12.11.30	B	"
③ 村道多屋2号線外3路線	H12.8.11～H13.2.13	A	"
④ 村道堀之内2号線外3路線	H12.10.26～H13.3.12	A	"
⑤ 村道清水貝戸2号線3路線	H12.10.26～H13.3.12	A	"
⑥ 村道梶貝戸5号線外1路線	H12.11.26～H13.3.20	A	"
⑦ 村道堀之内5号線外1路線	H12.11.26～H13.3.20	A	"
⑧ 村道十日市5号線外5路線	H12.8.11～H13.2.13	A	"
⑨ 村道多屋5号線外5路線	H12.11.26～H13.3.20	A	"
⑩ 村道台・滝沢線外2路線	H12.8.11～H13.1.31	A	農集
⑪ 村道台1号線外5路線	H12.8.11～H13.1.13	A	"
⑫ 村道葦海戸1号線外6路線	H12.8.11～H13.1.13	A	"

※通行区分について A…一部通行止め B…片側通行止め



■青少年錬成剣道大会

稽古の成果を披露

10月1日、榛東中武道館で青少年錬成剣道大会が開催されました。村外の小中学生を招いて行われた交流試合と村内の小中学生で行われた村内試合に多数の剣士が参加しました。参加選手全員、日頃の稽古の成果を発揮。白熱した試合が続きました。(結果は村内試合の優勝者のみ掲載 敬称略)
【小学生の部】南 明 (14区)
【中学生女子の部】竹内紗央里 (1区)
【中学生男子の部】杉本祥吾 (19区)



互いの闘志がぶつかりあう好試合が続きました。

■スポーツ少年団空手道部

団体で3位入賞

10月1日、県立渋川青翠高校を会場として第30回渋川市民スポーツ祭空手道大会が行われました。
本村のスポーツ少年団空手道部も出場し、南惇紀くん(12区)、倉田安敏くん(1区)、鈴木圭祐くん(4区)の3人で臨んだ小学生組手の部団体で3位に入賞しました。
なお、倉田くんは第11回群馬県スポーツ少年団大会の6年生個人戦でも4位に入賞しています。



入賞メンバーの3選手(向かって左から南くん、倉田くん、鈴木くん)

■スポーツ少年団卓球部

小学生女子3位入賞

8月6日に前橋市民体育館で第36回群馬県スポーツ少年団卓球大会が行われ、小学生の部と中学生の部あわせて22チームが参加し、ラリーを交わしました。
本村からも、小学生男子と女子の部に1チームずつ参加。健闘の結果、10チームが参加した小学生女子の部で見事3位に入賞しました。チーム全員で力を合わせ、好成績を収められたことに大変喜んでいました。



入賞し、喜ぶ選手のみなさん

秋季点検を実施(消防団)

十月二十九日、消防団の秋季点検が行われました。
一倉村長の点検宣言から始まった秋季点検は、これから火災の多くなる時期を迎えるにあたり、機械器具などを点検して万一来火の際に備えるための点検。この日は、雨天のため榛東中体育館で行われ、姿勢服装点検、小隊訓練、ラッパ吹奏などが実施されました。
なお、点検の席上、県消防協会

お年寄りの交通安全教室開催

村交通対策協議会と社会福祉協議会では、十月十一日、南部コミュニティセンターにおいて高齢者の交通安全教室を開きました。村交通安全会と長寿会の協力により開催されたこの教室に約五十人のお年寄りが参加。参加者は、渋

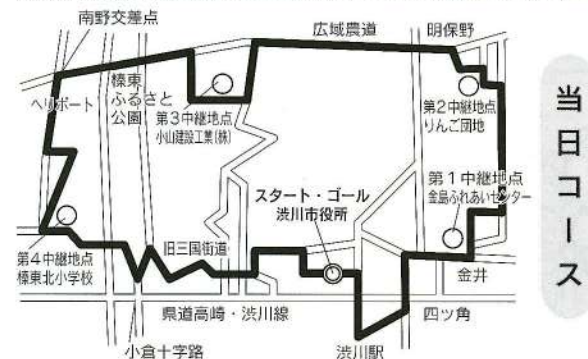
「女と男の地域セミナー」開催

十月二十二日、中央公民館において村男女共同参画推進記念講座「女と男の地域セミナー」が開催されました。県民カレッジ講座と連携して開催されたこの講座に約八十人が参加、男女共同参画社会について学びました。
第一部では、村男女共同参画推進委員会々長の内藤和美さん(群馬パース看護短期大学教授)の記

第50回日本のまんなか 渋川駅伝開催



11月23日
スタート9:30



本村からも数チーム参加予定です。村内を走るランナーへの応援よろしくお願いします。

「初心者アイススケート教室」開催

群馬県スポーツ振興事業団では、広く県民の間にアイススケートの普及・振興を図り、氷上滑走をしながら体力の増強、健康の保持・増進を図ることを目的とした「初心者アイススケート教室」を下記の内容で開催します。
■日時…第1回 平成12年12月5日(火)～8日(金)
第2回 平成13年1月16日(火)～19日(金)
時間はどちらも午後6時から7時30分まで
■会場…県総合スポーツセンター アイスアリーナ
■内容…滑走技術全般
■対象者…小学生以上の初心者
■参加費…大人4,500円、高校生以下3,000円
■申込方法…参加希望者は、往復ハガキに住所・氏名・電話番号・職業を明記し、第1回は平成12年11月28日(火)まで、第2回は平成12年12月12日(火)までに下記あてに申し込んでください。
〒371-0047
前橋市関根町800番地
群馬県総合スポーツセンター内(財)群馬県スポーツ振興事業団
第1回 初心者アイススケート教室 係
第2回 初心者アイススケート教室 係
☎027-234-5555 FAX027-234-5926



交通事故防止のための留意点について説明する佐藤主任



実技指導により正しい自転車の乗り方を学びました。



移動児童館がやって来ました

10月19日、児童館（館長 善養寺保健福祉課長）にぐんまこどもの国児童会館から移動児童館が来ました。24組の親子が参加し、こどもの国から来ました指導者からいろいろなあそびを教わりました。

パネルシアター、手あそびと体操、楽器あそび、造形あそびなどを親子ともども楽しんでいました。最後まで児童館の中には笑い声が絶えることがなく、たいへん楽しいイベントになりました。



茅野遺跡国指定を記念して特別講演

10月29日、南部コミュニティセンターにおいて茅野遺跡国指定記念特別講演会が開催されました。

國學院大學文学部の小林達雄教授を講師として行われたこの講演会。小林教授は「縄文社会の中の茅野ムラの住人」という演題で行われたこの講演で、茅野遺跡から想像される縄文時代の生活の様子などを語られました。

約 人の出席者が、熱心に小林教授の話を聞きながら当時の人々の生活を思い浮かべていました。

茅野遺跡の重要性について説明する小林教授



ワイン祭りを開催 榛東ワイナリー

恒例の「ワイン祭り」が10月22日、榛東ワイナリーにおいて開催されました。

8回目を迎えた今年のワイン祭りは昨年と同様、村内のぶどう生産者が開いたもの。ぶどうを原材料とした数種類のワインが用意された試飲所では、大勢のお客さんが試飲。さまざまなワインの味を堪能していました。

また、ワインお買いあげの方を対象とした抽選会も行われ、大勢の方に賞品が当たっていました。



歩け歩け大会で健康づくり

10月22日、恒例の「健康づくり歩け歩け大会」が総合グラウンド西楽集センターを出発・ゴールとして行われ、親子連れなど105人が参加しました。

参加したみなさんは、創造の森まで片道約1時間のコースを周りの風景を楽しみながらそれぞれのペースで歩いていた。歩き終えたあと、食生活改善推進員連絡協議会の方々が用意してくれた温かい豚汁を食べながら心地よい疲れをいやしていました。

12月1日は

世界エイズデーです

一九八八年、WHO（世界保健機関）は、エイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別や偏見の解消を図ることを目的に、十二月一日を「World AIDS Day」（世界エイズデー）と定めました。

今年度のテーマは「エイズを知ってあなたが変わる 私も変わる」です。

エイズってどんな病気？

○エイズ（AIDS）は「後天性免疫不全症候群」といい、エイズウイルス（HIV）に感染することによって起こる「感染症」です。

○人体には感染などから身を守る仕組み（免疫）がありますが、エイズウイルスはこの免疫を破壊する

消防設備士試験の実施について

■消防試験研究センター群馬県支部では、平成十二年度第二回の消防設備士試験を次のとおり実施します。

■日時：平成十三年一月二十一日（日）午前九時から
■試験会場：前橋工業高等学校
■試験の種類
甲種 一類、五類
乙種 一類、七類

■受験願書の受付期間：平成十二年十一月二十七日（月）から十二月八日（金）まで（ただし、土曜日及び日曜日を除く）
■受験願書の受付場所
〒三七一〇八五四
前橋市大渡町一丁目一〇番七号
群馬県公社総合ビル五階
消防試験研究センター群馬県支部（☎〇二七二二八〇一六二二三）

健康講座及び料理教室開催

村では、次のとおり健康講座と料理教室（村食生活改善推進員連絡協議会共催）の参加者を募集します。

■健康講座「更年期をうまくのりきるために」
■日時：十一月三十日（木）午後一時三〇分～三時三〇分
■会場：農民研修館二階大会議室
■講師：いさか産婦人科医院副院長 家坂清子先生
■対象者：四、五十代の女性の方、更年期障害に関心をお持ちの方
※申込は不要です。当日会場にお

越してください。
■「乳製品」料理教室
■日時：十二月六日（木）午前九時三〇分～十二時三〇分
■会場：南部コミセン2階
■持参品：エプロン、三角巾
■募集人数：各日先着二十人
■費用：無料
※申込は十一月二十七日（月）までに電話でお願いします。
お問い合わせ及び申し込みは役場保健福祉課保健婦（☎五四二二二一）内線一七、一一八）までお願いします。

『榛東村成人式』が開催されます

村では、平成十二年度の「成人式」を次のとおり開催します。新成人のみなさんご参加ください。なお、今年度は開催日が「成人の日」とは異なりますのでご注意ください。

■日時：平成十三年一月七日（日）
■開式：午前十時
■会場：榛東村南部コミュニティセンター
■内容：式典・記念演奏・全体写真撮影
■写真申込：当日会場で現金を添えて申し込みください（二枚一組二千円）。

■対象者：村内在住で昭和五十五年四月二日から昭和五十六年四月一日までに生まれた方（※現在、本村に住居登録されていない方も、本村の出身者は出席いただいて結構です。）
■出席方法：当日九時四十五分までに会場へ来場ください（事前申込不要）。※ご家族、保護者の方のご観覧も歓迎します。



ません。
▼お問い合わせは、教育委員会社会教育課（☎五四二二五七三）までお願いします。

平成12年11月15日
～平成13年2月15日

狩猟解禁

野山へ入るときは、ハンターに識別されやすい服装や帽子を着用しましょう。

いかなければなりません。あなたにできることから始めましょう。もし身近に感染者がいたらどうしますか？職場や学校、家庭でも、エイズについて話し合ってみましょう。

■感染が心配なときは？
○市保健福祉事務所では、無料匿名のエイズ相談・検査を行っています。
毎週火曜日 午前九時～十時
（原則予約制）
※血液検査は、感染の機会から3カ月以上経過してから受けることをお勧めいたします（3カ月以内では、感染していても正しい結果がでないことがあります。）
※電話での相談は随時行っています。

（連絡先）
市保健福祉事務所 健康課
☎二二四一六六

FAX ☎二七二二八〇一六二二四
■受験資格
甲種は一定の学歴または実務経験が必要ですが、乙種については受験資格の制限はありません。
■受験手数料：甲種五千元、乙種三千四百円
■受験願書は、市保健福祉事務所消防本部予防課（☎二五二四一九三）FAX ☎二二〇二二〇三）に準備してあります。

二十一世紀における国民健康

づくり運動（健康日本二十一）

⑤ 栄養・食生活

栄養・食生活は、生命を維持し、子供たちが健やかに成長するため、そして、人々が健康で幸福な生活を送るために欠くことのできないものです。

がん、心臓病、脳卒中、糖尿病等多くの生活習慣病との関連も深く、健康であるためには、毎日の食事に注意が必要です。

また、最近の社会環境の変化にともない、
①朝食欠食率の増加
②加工食品等への過度の依存
③過度のダイエット志向
④食卓を中心とした家族団らん

の喪失
等が見うけられ、身体的、精神的な健康への影響が心配されます。

食生活は健康な体の源になるものです。バランスのよい食事をし、適正体重を維持するとともに、きちんとした知識を持つことが大切です。食事をとるときには以下の八つの点に注意してください。

一、自分の適正体重を知り、近づけましょう！
◎適正体重（BMI）
Ⅱ体重（kg）÷〔身長（m）²〕
標準値を22とする。
（肥満：25以上
やせ：18・5未満）

二、脂肪（油）、食塩の取りすぎに注意しましょう！
三、野菜を多く取りましょう！
（毎日、両手に一杯分の野菜をとりましょう。）

四、カルシウムを多く取りましょう！
（牛乳・乳製品、豆類、緑黄色野菜をとりましょう。）

五、朝食を食べましょう！
六、一日最低一食は、きちんとした食事を、家族と共に三十分以上時間をかけて、楽しくとりましょう！

七、外食や加工食品を購入する時は、栄養成分表示を参考にし、偏った食事にならないよう注意しましょう！
八、自分の健康及び食事に興味を持ち、問題があると思う場合は改善に努めましょう！



保健福祉課では、健康相談、健康講座等を実施し、皆さんが健康に過ごせるようお手伝いをしています。

また、普段のちょっとした疑問や心配事でも結構です。お気軽にご相談ください。

《健康に関するお問い合わせ》
保健福祉課 保健婦まで
（☎五四・二二二 内線二一七、二一八）

おめでとう

おくやみ

○お誕生おめでとうございます
※カッコ内は保護者の名前

女の子

3区 安藤 美穂ちゃん
（幸二さん） 9月7日生
4区 茂田 紗樹ちゃん
（修さん） 8月21日生
10区 小峯 琴乃ちゃん
（隆博さん） 9月16日生
10区 高橋 彩華ちゃん
（秀樹さん） 9月21日生

男の子

1区 中島 拓弥ちゃん
（典孝さん） 8月28日生
6区 増淵 翼ちゃん
（明志さん） 8月27日生
8区 濱 広夢ちゃん
（英輔さん） 9月24日生
9区 平原 昂樹ちゃん
（政直さん） 9月23日生
11区 石北 卓磨ちゃん
（信司さん） 9月14日生
14区 内田 大樹ちゃん
（弘久さん） 9月6日生

環境看板を設置

榛東吉岡ライオンズクラブでは、10月7日に環境浄化を呼びかける看板を総合グラウンドの東駐車場に設置しました。

この看板は、多くの方が環境問題に関心を持つことを願って設置されました。看板の呼びかけどおりみなさんで力をあわせ、環境浄化を推進していきましょう。



歳末たすけあい募金

平成12年12月1日～31日

歳末たすけあい募金は、各都道府県共同募金会が生活援護を必要とする人々のために行う募金です。みなさまのあたたかいご協力をお願いします。

（この欄に掲載を希望しない場合は、届け出のとき窓口までその旨お話しください）

●お悔やみ申し上げます
1区 清水 秀子さん 80歳
3区 星野 静さん 85歳
9区 熊田 ミヤ子さん 73歳
14区 富澤 理一さん 82歳
14区 細野 ヨシさん 90歳

村内の交通事故

（10月末日現在の累計）

事故件数 77件（+17）
死者 0人（±0）
傷者 105人（+18）
※（ ）は前年同期対比

シートベルトは
必ず着用しましょう

人口と世帯

（10月1日現在）

総人口 13,729人（+54）
男 7,037人（+41）
女 6,692人（+13）
世帯数 4,282戸（+35）
（ ）は対前月

こちら編集室です
ナベジのスポーツハイライトでも紹介しているとおり、今月二十三日に浜川駅伝が開催されます。▼私も、この大会には本村から出場しているチームの一員として毎年出場しています。昨年は、村内を走りました。▼今年は、村外を走る予定です。村内を走れないのが少し残念ですが、しっかりと走りたすきをつなぎたいと思います。▼当日は各チームの第四走者と第五走者が村内を走ります。ランナーが力づくような応援をよろしくお願いします。（つよし）